

# 人類学演習Ⅱ 談話会

日時:10月22日(金) 16:30~18:00

場所:理学部2号館323号室

<講演者>

日下 宗一郎 さん

(京都大学・理学研究科・自然人類学研究室)

<講演テーマ>

「同位体分析から分かる縄文人の食性と集団間移動」

<要旨>

遺跡から出土する古人骨には、個人の食性や移動の履歴が刻まれている。骨コラーゲンに記録された炭素・窒素安定同位体比は、先史時代人の食性の情報を教えてくれる。また、歯のエナメル質のストロンチウム同位体を分析すれば、先史社会における集団間を移動した人を判別することができる。それらの同位体分析の原理と、縄文人骨に同位体分析を適用した最近の研究成果を紹介する。

今後の予定

10月29日 諏訪研

担当:木花 牧雄(植田研)